

ふれあい 雪谷

平成八年

新年号



【洗足池】

洗足池の風景、利用者の憩い、雪の静けさの光景

洗足区民センター

区立施設紹介

洗足区民センターは、昭和44年10月に上池台の静かな住宅街に開設されました。当センターは、池上線の洗足池駅に近く他のセンターとくらべて交通の便もよく、利用者の方から「ここは駅に近くて助かります。」との声も聞かれます。

建物は、1階は集会施設・児童施設、2階は老人施設・宿泊施設、3階は体育施設となっています。このうち、集会施設では集会室が2室あり、会議・懇談会・趣味の会合等に利用されています。また、児童施設は、平成5年4月に上池台児童館となって、学童保育・一般児童に利用され、天気の良い日は近くを流れる洗足流れで元気いっぱいに遊んでいます。

老人施設では、広間・静養室があり、近隣の方々が踊りやカラオケ・囲碁等に楽しく過ごされています。さらに、火・木・金曜日(1:30~4:30)には入浴も楽しめます。なお広間・静養室は、夜間(5:30~9:30)は一般の貸館施設となっています。

宿泊施設は、区の直営施設としては都内唯一の施設であり、区内にお住まいの60歳以上の方で2名以上から利用できます。部屋は6室あり、各室定員3名で計18名まで利用できます。春は、池上梅園や近くにある洗足池のお花見等に利用され、親睦を深めていただいています。

体育施設は、すべて団体使用となっており、区内在住・在勤の方が利用できます。現在90近い団体が利用しており、そのため毎月抽選を行っています。一番早く来た方が抽選で後のほうに並ぶ姿を見ると気の毒な気もいたします。種目で一番多いのは、テニスで老若男女関係なく汗を流しています。また、区の教育委員会主催の剣道・バドミントン・健康体操等の教室も開かれています。(詳しくは区報を参照してください。)

これからも地域社会のコミュニケーションの場として、ぜひ利用してください。

【洗足区民センター 先崎健治】

訂正 7年もみじ号のびん・缶分別回収表で池の台自治会の回収日は第1・3木曜日でした。

編集後記

昨年は阪神大震災に始まり、オウム・サリン事件や銀行の不祥事など、大事件の連続で終わった最悪の年でした。創刊六年目を迎え、編集委員一同、本年が、より良き年でありますよう心から祈念するとともに、「エト」のはじまりである「子」年にあわせ、心あらたに一層の努力を致す所存です。

(巻丸 直井 喜久男)

【発行】 わがまち大田雪谷地区推進委員会
(編集) ふれあい雪谷編集委員会

連絡先 大田区雪谷特別出張所内
大田区東雪谷四三三三三
電話 三七二九一五一一七

【発行日】 平成八年一月一日
通巻 第二十一号

太極拳で健康作り

ふれあい

太極拳は中国拳法の一つで「太極」とは宇宙を意味し、「拳」は素手の格闘を表すように始めは武術として発展しました。太極拳には楊式、陳式等があり中国政府が楊式を元に動作を二十四、時間を十分に短縮した制定拳を入門の型にしました。

私達のサークルで練習している楊名時気功太極拳も、この制定拳に円運動を取り入れたものです。男女年齢に関係なく、各人の体力と呼吸に合わせて、ゆっくりとした大河の流れのような運動です。体を動かし、気持ちを落ちつか



せて心と体のバランスを整えます。そして、日常のストレスを解消し、心身ともにリフレッシュしていくことができます。また深く長い呼吸は、大宇宙のエネルギーを体内に吸収して自らの生命力を高めていきます。

毎週月曜日雪谷文化センターで、練習していますので地域の皆様の参加をお待ちしています。

月曜会 難波 正男
問合先 四三七二八八五七一

◇◇散歩道◇◇

権現坂

東雪谷三丁目十四番と二十番の間の坂道である。この付近の、小高い所に、権現社があったことから、もととは、その地を権現山と呼んでいた。

大正末期に行われた耕地整理によって、坂道が地整理によって、坂道ができ、地名に由来して、権現坂と名付けられた。

権現社は、土地の有志の集まる所であったが、住宅地として、まわりが拓けてきたため、事情が

あって、坂の下に移された。

今は、東雪谷三丁目二十番の直井きみ様宅の庭に小さなお社があり、祀られている。

(東雪 直井 和子)



今年一番やりたいことは何ですか

今年はずみ年。雪谷地区に住む年男、年女の方々に「今年の抱負」を取材してみました。

生きていた瞬間瞬間を大切に、成長した自分を笑って振り返られるような自分になりたい。

[24歳] 石川台 神保 智子

社会人3年目、まだまだ若僧だから、と思っていたらまわりの環境がすごいスピードで変わりはじめた。自分も少し変わりながら“すごいスピード”で走って行きたい。

[24歳] 石川台 井口 修作

時代おくれという歌が好きです。「人の心を見つめ続ける」という詩が好きなんです。この不景気の世、人の心を大切に。仕事は家庭に気を配り、社会に感謝していきたい。

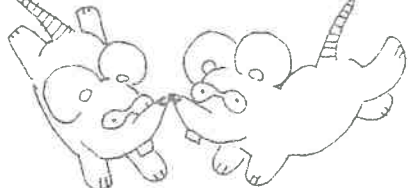
[48歳] 南雪谷 中井戸 雄一

六回目の子年を迎えることが出来て感激です。子年にふさわしく、まめに動いて健康を保ち、頭もまめに働かせて脳の退化を防いで次の子年を迎えることを目標に努力します。

[72歳] 東雪 江川 富子

ぼくは、今年の四月から中学生になります。勉強は大変そうだけど、部活もやりたいし、一番のあこがれは冬のスキー教室に参加して、滑れるようになることです。

[12歳] 笹丸 直井 淳



結婚して15年。妻と結婚して、母として、常に、一家の太陽でありたい。3人の子どもたちには、いつも目と気を配りながら見守って行きたい。

そして楽しい仲間とともに、もう一歩外へ目を向けてみようと思う。

[36歳] 希望ヶ丘 今成 元美

21世紀に向けて、都会のジャングルに緑を育てたい。報償を求めず地域に根を張り（ネットワーク）活動する。他人に何をしてあげられるかを自問自答して生きていく。

[60歳] 東中 下島 和男

私は「先ず健康」を座右の銘と念じ、ラジオ体操へ連続出場8年、区主催歩こう大会の金メダル3個受賞。2年半に1度のメダル獲得のチャンス。新たに1個獲得して、自身の干支を明るく飾る心算です。

雪谷キャニオン準優勝

昨年10月10日体育の日に行われました「区民スポーツまつり」の18地区対抗の綱引きで、雪谷地区代表の雪谷キャニオンが、みごと準優勝に輝きました。チームの監督さんに喜びの声をお聞きしました。



『平成6年は五位でしたので、それ以上の成績を目標に、池雪小と赤松小の体育館で練習に励んでまいりました。夏の猛暑に負けず、選手が一致団結したその結果が準優勝につながったのだと思います。』

運営にたずさわった皆様のご協力とご支援、また多数の応援ありがとうございました。選手も良がんばってくれたと思います。今後も雪谷キャニオンをよろしくお願いします。』

すでにチームは今年の10月10日を、目標に練習を行っています。また、選手を募集していますので、体力に自信のある方は、参加してください。

問合せ先 雪谷特別出張所 地域振興係
電話 3729-5117



大人の仲間入り

1月15日は、成人式です。大田区では、9,427人が大人の仲間入りします。雪谷地区で成人式を迎える2人に感想を聞きました。

~~~~~

小さい頃には20才という年齢がすごく大人に思えましたが、自分になってみると何か不思議な感じがします。今、私は大学で音楽の教師になる勉強をしています。また塾講師として、小・中学生に英語や国語を教えながら、バンドのライブ活動も沢山しています。気の合う人達に囲まれて、好きなことをしているのが楽しいです。最近になって、やっと将来のことを考えるようになりました。今の目標は“自立した女性”というところでしょうか。

(上池上 樋口 晶子)

~~~~~

未だ実感はわからないが、学校を卒業したらアパレル関係あるいはデパートに就職して販売をやりたい。

選挙については、候補者の人物を重視し、信条と政策をよく見て投票したいと思う。

結婚については、今のところ漠然と28才位かなと思っている。そして親元を離れて独立したい。

(小池 K, M)

自治会リレー随筆

上池に住んで

生後間もない息子とこの上池に住むことになったのは、昭和29年の初冬の頃でした。狭い庭の向うは野菜畑や植木畑で、その先に「品鶴線」という貨物専用線が通っていました。灯火は何もないので日が暮れると全く闇の世界で、霜除けの笹の葉擦れの音に心細く、あわてて雨戸を締める始末でした。

ところが現在ではこの貨物線は新幹線と横須賀線が通り、畑にはすべて家が建ち、廻りの丘の上にはマンションが林立して、昔の面影はすっかりなくなりました。

街の発展とともに、子供も成長して私も時間にゆとりができ交遊の場が広がり、地域の「生活学校」にお誘いを受けました。身近な暮らしの中で困っていること、疑問に思うことを対話や実践活動によって生活のしくみを勉強するということができた。当時は激しく変動する社会の中で目をみはる思いで過ごしました。20数年たった今でも問題は次々に出てきます。

私が運営をお引き受けしてからでも10年以上になりました。よき先輩のご指導と励まし、力強いメンバーに支えられてここまでできました。何よりも多くの人々との出会いから、かけがえのない贈りものをたくさんいただき感謝しております。

(上池上 吉原ふみ子)

~~~~~

#### 俳句

宝前の春日に積もるぼたん雪 (上池上 小野 いさ子)

大景の要に鳥や初御空 (南雪谷 布田 淳子)

吾がことも少し願ふて初詣 (南雪谷 布田 淳子)

初詣菊花の鳥居くぐりけり (小池 茶藤 あつ子)

も一人の自分を映す初鏡 (小池 木下 由里子)

初みくじ 簾り明りにひらきけり (希望ヶ丘 積山 茶々)

